

北海道薬用作物セミナー 開催要領

1 趣 旨

国内外の漢方薬の需要が高まる中、その原料となる薬用作物は、実需者から大規模生産が可能な本道での供給拡大が期待されるとともに、生産者から高収益作物として関心が高まっており、その生産拡大は地域経済の活性化にも寄与するものである。

一方、本道における薬用作物の作付面積は、全国第3位ではあるものの、機械化が進んでいないことなどが課題となっており、近年は約300haと横ばいで推移している。

このため、今後、道内において、さらなる薬用作物の生産振興を図るため、栽培技術や実需の動向、産地の取組事例の理解を深める「北海道薬用作物セミナー」を開催する。

2 主 催 北海道

3 日 時 令和4年(2022年)2月4日(金) 13:30~15:30

4 場 所 北海道第2水産ビル8A会議室(札幌市中央区北3条西7丁目1)

5 開催方法 現地開催(定員:会場100名)とWeb会議システム(Zoomミーティング)を併用して開催

6 参 集 生産者、民間企業(製薬メーカー等)、市町村、農協、試験研究機関、大学、関係機関ほか

7 内 容

(1) 薬用作物の生産概況

(講師:農林水産省農産局果樹・茶グループ)

(2) 薬用作物の栽培技術

(講師:国立研究開発法人医薬健康研薬用植物資源研究センター)

(3) 実需の動向

(講師:株式会社夕張ツムラ)

(4) 産地取組事例

① 蘭越町の薬用作物栽培(産学官連携)の取組

(講師:蘭越町役場)

② 道北におけるハトムギ生産の取組

(講師:士別市在住の生産者、国産生薬株式会社)

8 出席報告

出席報告様式により令和4年(2022年)1月26日(水)までに報告をお願いします。

※ メール、FAX、郵送いずれも可ですが、定員に達した場合は受付を終了させていただきますので、御了承願います。

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目

北海道農政部生産振興局農産振興課てん菜馬鈴しょ係 (担当:片山)

電 話:011-231-4111 (内線:27-720) FAX:011-232-4132

E-mail:nosei.nosan1@pref.hokkaido.lg.jp

9 その他

- ・ セミナーの開催に当たっては、マスクの着用、手指消毒の徹底、定期的な換気の実施、ソーシャルディスタンスの確保など、十分な感染防止対策を講じて実施します。
- ・ 参加者の皆様には、来場前の検温にご協力いただき、発熱や風邪症状等がある場合は、当日の来場を控えていただくよう、お願いします。
- ・ Webでの参加希望者には、別途ID・パスコード等を令和4年1月28日(金)までにお知らせする予定です。